

再評価結果（平成15年度継続予定箇所）

事業名：一般国道7号 山北改良		事業区分：一般国道	事業主体：国土交通省 北陸地方整備局
起終点：自：新潟県岩船郡山北町大毎 至：新潟県岩船郡山北町北黒川		延長：2.5 km	
事業概要： 一般国道7号は、新潟県新潟市から青森県青森市に至る延長約480kmの主要な幹線道路であるほか、日本海側の大動脈として機能する重要な路線である。山北改良は、延長2.5kmの2車線拡幅事業である。			
H5年度事業化		-	H6年度用地着手 H9年度工事着手
全体事業費	32億円	事業進捗率	75% 供用済延長 1.6 km
計画交通量：4,900台/日			
費用便益比	B/C：1.9	総費用：13億円 （事業費：9億円 維持管理費：4億円）	総便益：25億円 （走行時間短縮便益：24億円 走行費用減少便益：1億円 交通事故減少便益：0億円）
		基準年：平成15年	
事業の効果等 ・道路の防災対策・危機管理の充実（緊急輸送道路ネットワークを確保する） ・道路の防災対策・危機管理の充実（老朽橋梁の架替により防災対策・危機管理を充実する）			
関係する地方公共団体等の意見 山北改良は、地域交流の促進、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、山北町をはじめとする関係6市14町8村の首長で構成される新潟下越地区国道事業促進協議会より早期整備の要望（平成14年7月24日）を受けている。			
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 岩船地域市町村圏における市町村合併の動き。			
事業の進捗状況、残事業の内容等 現在までに1.6kmを部分供用している。L=0.9kmにおける改良・舗装工事が残事業である。			
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 平成13年度までに用地買収の98%を終了しており、引き続き、用地買収・工事を促進し、平成10年代半ばの全線供用を目指している。			
施設の構造や工法の変更等 施工にあたっては、新技術、プレキャスト製品の積極的活用、再生材の活用等のコスト縮減を考慮した計画となっており、今後一層の建設コスト縮減に努める。			
対応方針：事業継続			
事業概要図： 			